

題名	字幕付き数学講義場面における聴覚障害学生の受講行動 —図表や数式を挿入した字幕に対する視線行動—
掲載雑誌	ろう教育科学, 第63巻, 第2号, pp.51-61, 2021年12月
著者	新井達也, 若月大輔, 塩野目剛亮
概要	<p>聴覚障害学生が授業を受ける際に情報保障手段として利用される字幕は文字のみで提示されることが多い。そのため、授業の中で数式や図表などを示して説明がなされる場合、「この式」「あの図」などの指示語が字幕中表示されることになる。指示語が発話されてから字幕表出までの遅延により、指示語の対象内容を受講者が正確に把握するのは容易ではない。</p> <p>本研究では、数学の講義場面で数式や図表を付与したハイブリッド字幕を提示したときの受講者の視線行動について、文字のみの通常字幕との比較を通して検証した。また、講師行動と受講者の視線行動の関係を定量的に分析した。その結果、講師の説明行動や指示行動は受講者の視線行動に影響を与えないことがわかった。一方で、講師の板書行動に応じて、字幕映像への視線移動は減少し、配布資料への視線移動が増加することが確認できた。その傾向は、通常字幕に比べてハイブリッド字幕に顕著に表れた。</p>